科目名	学年	単位数	分類
特別の教科 道徳	2	1	必修

授業目標

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、 物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

授業内容・テーマ

生徒が見せる成長発達の様子やそれぞれの段階の実態等を考慮して指導を進める。

教科書‧補助教材等

明日への扉2年(学研)

ワークシート用ファイル

評価方法・基準

日常の授業態度、ワークシートの内容などを総合的に評価する。

受講にあたって留意すべき事(受講条件等)

月1回、牧師による聖話を行う。

学習計画

	学習計画				
時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考		
上自	E i				
4月年	オリエンテーション	・聖話 ・教材「マイプロフィール」	・中学2年生になった自分を見つめる。		
下 有	下 司自分を見つめ伸ば す	・教材「13 父との約束」	・自ら考え、判断し、実行し、責任をもつ。		
1	E				
	1)	・教材「27 厳かなるもの」	・美しいものへの感動と畏敬の念をもつ。		
5月年	中生命を輝かせて生き る/社会に生きる一	・発展教材 (差別と偏見をなくすために) ・聖話	・差別や偏見のない社会の実現を目指す。		
Ţ	員として	宿泊体験学習(2泊3日 15時間分)	・東日本大震災の被災地へ赴き、震災学習を		
有	I)		行い、集団生活を通して人間関係を学ぶ。		
_	E	・教材「16 キャッチボール」	・規律ある安定した社会の実現について考え		
6月情	* 社会に生きる一員と	・教材「31 お通夜のこと」	・時と場に応じた適切な言動を考える。		
Ţ	F	・教材「20 つい言い過ぎて」	・互いに認め合い、学び合う心について		
	10	· 聖話	考える。		
上有	生命を輝かせて生	・教材「29 償い」	・人間として生きる喜びについて考える。		
	きる	· 聖話			
	IJ	・夏季休業について			
下 有	r 1				
上有	E I				
8月中	p Ū				
丁	<u>.</u>				

	上旬	・教材「9 蹴り続けたボール」	・認め合い、学び合う心について考える。
9月	中人と支え合って生		
3 71	旬きる	• 聖話	
	旬	* 室前	
	上句	・教材「23 未来から来たおじいさん」	・社会と関わり、社会をよくするために、
	²² 中社会に生きる一員	 ・教材「3 ごみ収集場所をどこに」	自分にできることについて考える。 ・規律ある安定した社会の実現のために、
10月	旬として	5(1) 3 2 7 (C)(1/1/1/1/2 2 2 (-)	自分にできることについて考える。
	下旬	・聖話	
	E	- 教材「14 初めてのアルバイト」	・勤労を通して社会に貢献するために自分に
	旬		できることについて考える。
11月	中社会に生きる一員 旬として	・教材「33 五色桜」 	・ふるさとの発展のために自分にできることについて考える。
	T	・聖話	(2) (1)/200
	旬	#bbb [0.1 ##D\ h\ ##2.277.0.0.] Uh	ロナトルノマの白巻とよと、単用に云卦
	上 旬 社会に生きる一員	・教材「21 危険地帯から実りの土地へ」	・日本人としての自覚をもち、世界に貢献 する。
12月	中として	・クリスマス礼拝	
	1		
	旬		
	上旬		
	中	教材「10 ジャッジとチャレンジ」	・自分を見つめ、個性を伸ばす。
1月		_	
	す旬	・教材「25 ものづくり」・聖話	・真理を探究して新しいものを生み出すことについて考える。
	Ŀ	・教材「6 美しい母の顔」	・より充実した家庭生活について考える。
	旬 社会に生きる一員	 ・教材「17 星置きの滝」	 ・互いに支え、競い合い、高め合う友情に
2月		・教材「17 産直さの視」	・ 生いに文え、親い合い、尚の合う及情に 一 ついて考える。
	下	・聖話	
	旬 上	 ・教材「12 そこにいるだけでいい」	 ・かけがえのない生命の尊重について考え
	生命を輝かせて生	J J W.G.// J. 1	る。
3月	ー 中 きる 旬	• 聖話	
	下	主前	
	旬		

その他特記事項

○学年末に記述による評価を行う。